

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長  
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成27年度病虫害発生予報第8号

平成27年11月4日  
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病 べと病 コナガ ハスモンヨトウ アブラムシ類	並 <b>やや多</b> 並 少 やや少

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月26日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、発生圃場率は30.0%で平年(50.9%)より低かった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は多いとされており、発病を助長する条件となる。

(2) べと病

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 10月26日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、発生圃場率はハクサイで40.0%、キャベツで40.0%とともに平年(ハクサイ:18.9%、キャベツ:11.8%)より高かった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水

量は多いとされており、発病を助長する条件となる。

(3) コナガ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は16頭で平年（1.0頭）より多かった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、ダイコンでの発生圃場率は60.0%で平年（63.9%）並、ハクサイでは9.1%で平年（4.4%）よりやや高かった。キャベツでは発生を認めず、発生圃場率は平年（9.7%）より低かった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は多いとされており、特に発生を助長する条件ではない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は402頭で平年（1,148.1頭）より少なかった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、発生量は平年より少なかった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は多いとされており、特に発生を助長する条件ではない。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は184頭で平年（196.0頭）並であった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、発生圃場率は平年（ダイコン4.5%、ハクサイ4.0%、キャベツ1.0%）よりやや低かった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は多いとされており、特に発生を助長する条件ではない。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは、

[http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec\\_sec1=239](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=239) です。